



平成28年1月8日
四国地方整備局

四国地方整備局入札監視委員会第一部会の 審議概要について

四国地方整備局入札監視委員会第一部会は、平成27年度第3回定例会議を下記のとおり開催しました。

審議内容は、四国地方整備局(港湾空港関係は除く)が平成27年7月から平成27年9月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等及び役務・物品の中から委員が無作為に抽出した6件の入札・契約手続に関する事項について審議を行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

記

開催日 平成27年12月3日(木)
場所 高松サポート合同庁舎 13階会議室

問い合わせ先

高松市サポート3番33号 電話 087-851-8061(代表)

四国地方整備局入札監視委員会事務局

主任監査官 山下 安一 (内線2114)

契約管理官 多田 羅昌博 (内線2222)

技術開発調整官 嘉田 功 (内線3120)

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第一部会第3回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成27年12月3日(木) 高松サンポート合同庁舎 13階会議室					
委員(部会委員5名)	部長 山中 英生(徳島大学大学院教授)					敬称略 委員は50音順
	委員 石川 千晶(公認会計士)					
	委員 五艘 隆志(高知工科大学准教授)					
	委員 柴田 潤子(香川大学大学院教授)					
	委員 白井 一郎(弁護士)					
審議対象期間	平成27年7月1日～平成27年9月30日契約分					
審議案件	総件数 6件(工事3件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件)					
	入札方式	件名	契約の相手方	契約金額(千円)	入札者数	落札率(%)
工 事	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事)	平成27-30年度 大谷川第3号堰堤工事	岩田地崎建設 (株)	1,725,840	7	94.33
	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事以外)	平成27年度 犬寄大橋耐震補強(その2)工事	ショーボンド建 設(株)	264,060	4	88.09
	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事以外)	平成27年度 肱川橋架替仮設道路設置第2工 事	上田建設(株)	191,160	3	96.30
建設コン サルタント 業務等	簡易公募型 競争	平成27年度 高瀬地区外地質調査業務	応用地質(株)	36,180	2	93.13
	簡易公募型 プロポーザル	平成27年度 佐賀橋実施設計業務	(株)長大	27,453	5	97.73
役 務 及び物品	一般競争	平成27-31年度 行政情報システム運用補助業務	東芝ソリュー ション(株)	285,120	1	92.54
報告事項	①談合情報等の対応状況 ②再度入札における一位不動状況・低入札の発生状況 ③指名停止状況					
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
備 考						

1. 抽出案件の審議概要

(1)一般競争入札(政府調達協定適用対象工事)	
意見・質問	回答
<p>平成27-30年度 大谷川第3号堰堤工事</p> <p>別途工事の1号、2号堰堤工事は、本工事の施工業者と同一か。</p> <p>ソイルセメント堤体の品質確保について技術提案を求めているが、ソイルセメントのボリュームが大きいからか。</p> <p>同様の構造体については、毎回同じ提案を求めるのか。</p> <p>他地整の事例を参考に、技術提案を求めたのか。</p>	<p>それぞれ違う業者である。</p> <p>堤体を構成する大部分は、ソイルセメントを使用するためである。</p> <p>現場条件によることとなるため、同じ提案とは言えない。なお、本工事ほどの規模のソイルセメントを使用した堤体は四国で始めてである。</p> <p>そうである。なお、ソイルセメント自体は最近の工法であり、多くの事例がある訳ではない。</p>
(2)一般競争入札(政府調達協定適用対象工事以外)	
意見・質問	回答
<p>平成27年度 犬寄大橋耐震補強(その2)工事</p> <p>入札参加者のうちの2者が競っており、調査基準価格に近い入札となっているが、ダンパーブレース等の補強工事の技術が確立し、標準の積算基準となっているためか。</p> <p>耐震工事でどの程度の強度となるのか。 耐震工事はどのくらい残っているのか。</p> <p>耐震診断から、設計、施工まで、どの程度の期間を要するのか。</p> <p>平成27年度 肱川橋架替仮設道路設置第2工事</p> <p>第1回入札後に積算に必要な補足説明が必要と考えた理由及びその方法は。</p> <p>予定価格を超えていなければ、補足説明はしなかったのか。</p>	<p>歩掛りは標準のものを利用しているが、歩掛りの無いものもあり、見積を採用しているものもある。</p> <p>県庁所在地を結ぶ国道で落橋が生じない水準、阪神淡路大震災に耐えられるレベルである。松山管内では、来年度発注工事で完了する予定である。</p> <p>設計は、半年ほどで完了する。設計年度の翌年度に施工し完成する。</p> <p>開札する前に工事費内訳書を全社提出していただいている。この内訳書を確認すると各項目毎に超過している者が異なっていることが確認できたことから、積算の考え方を勘違いしている可能性があると思われたので、不公平にならないよう同じ内容の補足説明資料を全社にFAXで送信した。</p> <p>開札前に内訳書の確認を行うが、基準を満足していればそのまま落札となる。</p>

<p>予定価格内であれば、契約時に業者側の積算ミスが発見されても問題はないか。</p> <p>第1工事、第2工事、棧橋工事と分けた理由は何か。</p> <p>1者で複数箇所施工すれば良いのではないか。分割施工による工事上の不利益はあるのか。</p>	<p>単価合意の段階でどうするか協議を行うため、問題はない。</p> <p>河川内の工事でもあり、長期間河川内に障害物があるのは好ましい事ではなく、短期間で工事を完成させるために分割発注した。</p> <p>規模が大きくなると地元の業者が参加できない。地元業者による施工が適切と判断し、分割した。なお、分割することによる工事上の不利益はない。</p>
--	---

(3)簡易公募型競争入札(建設コンサルタント業務等)	
意見・質問	回答
<p>平成27年度 高瀬地区外地質調査業務</p> <p>大手2者の入札となっているが、地元業者では難しい業務か。</p> <p>地元業者は、手持ち業務が多いため参加しなかったのか。</p> <p>技術評価の結果表における「その他」の5点は、どの様な内容を評価したのか。</p>	<p>類似業務の要件を満足する者は19者いることを確認していた。よって、資格要件的には地元業者では難しい業務であったとは考えられない。</p> <p>手持ちについては把握していない。</p> <p>技術提案の中に、孔内傾斜計を入れる際の垂直性を確認する内容が記載されており、重要な事項であると判断し評価した。</p>

(4)簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)	
意見・質問	回答
<p>平成27年度 佐賀橋実施設計業務</p> <p>評価テーマの点数のウエイトが高くそこで決まっている様だが、どの様な評価体制か。</p> <p>プロポーザル方式で発注した理由は。</p>	<p>まずは担当課長が評価し、事務所入契委員会で所長、副所長、課長で評価している。</p> <p>本業務は、重要構造物である橋梁の詳細設計であり、高度な技術が必要である。また架橋位置や地形等個々の条件に対し柔軟に対応する必要があったため。</p>

(5)一般競争入札(役務・物品)	
意見・質問	回答
<p>平成27-31年度 行政情報システム運用補助業務</p> <p>実績の証明について、類似の業務の内容が確認できなかったのか。類似の実績と認められなかったのか。</p> <p>親会社の下請けで施工すれば認められるのか。</p>	<p>親会社の実績を提出していたが、自社が実施したことを示す書類が添付されていなかったため、履行実績を確認することが出来なかった。</p> <p>親会社との契約書等で履行実績が確認できれば認められる。</p>

入札公告の中で実績を証明する書類についてどの様に記載しているのか。	入札説明書の中で履行実績があることを証明した者であることと記載している。
下請けでも良いと例示できないか。	元請けとしての実績を求める場合は、元請けとしての実績が有るものと記載している。
下請けとしての契約書を添付することを説明しているか。	証明できる契約書を添付するよう記載している。
複数年契約の理由及び前回業務の契約先並びに人の配置を伴う業務かについて教えて頂きたい。	発注手続きの削減や長期の業務計画の策定など業務改善効果を見込んで前回から複数年契約としている。前回業務は、東芝ソリューション(株)と契約し、今回の業務も継続して同じ東芝ソリューション(株)が受注した。また、本業務は人の配置を伴う業務である。
予定価格は見積りにより作成しているか。	公表されている物価本の単価を積みあげて積算している。
契約は各地整で行うが、システムは全地整同一か。	契約は各地整で行うが、システムは各地整により若干異なる。

2. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回答
特になし	

3. 再度入札における一位不動状況(「価格が最低である業者が、当初入札時と同一となる案件」の発生状況)、低入札の発生状況について

意見・質問	回答
特になし	

4. 指名停止状況について

意見・質問	回答
特になし	

5. 全体について及びまとめ

6件の審議を終え手続き的な問題はなかったが、2つの案件で積算に関するルール及び入札に関するルールについて、入札参加者と発注者間の共有に少し課題があると感じられた。但し、今回の2件については適切に対処されており、問題はなかった。なお、今後においては、今回の事案を整備局内で情報共有し、今後の制度の改善につなげ、より適切な競争がはかれるよう配慮して頂きたい。